

よし笛の演奏に魅せられて

同窓会会員： 村田 カズ子

投稿日 : 2015年6月16日



先日、友人に誘われ目黒(東急東横線)都立大学駅から線路沿いを徒歩3分、一軒家のお店"LASTDROP"CAFEでよし笛の演奏を聴く機会がありました。

ヨシ=葦(アシ)なのですが「アシ」が「悪し」に通じるのを忌み、言い換え、関西では「ヨシ」で関東では「アシ」が一般的です。

水郷の街、近江八幡市安土町・琵琶湖の地から生まれたよし笛は、関東では余り馴染みがないようです。地元の方がよし笛を考案され「日本よし笛協会」を立ち上げ地元の産業発展のために活動されているそうです。琵琶湖に注ぐ西の湖は水と空気を浄化するヨシの産地でもあります。いにしえには安土城の山の際から琵琶湖が広がっていたそうです。

織田信長の安土城の幅広い大手道は馬で駆け上れる石段の工夫がされています。直線の後には90度に曲がり急に道幅が狭くなっています。本丸御殿跡、天主台跡の石垣は苔むしてもなお傑出した城郭であることが分かります。

お隣の彦根市には信長、秀吉の家臣、石田三成が築いた佐和山城址があります。本能寺の変の後、天守は焼失、江戸期に井伊直政・直継に下賜されますが、豊臣色を払しょくするため佐和山城の建築材を使い近くに彦根城を築城し、佐和山城は廃城になりました。彦根城の地続きの佐和山城址は 龍潭寺(石田三成の菩提寺)境内から許可を取って山道を登ります。大河ドラマ“お江”放映時は何度ツアー(仕事)で訪ねたことでしょうか。

2つの城址は兵どもの夢のあと、戦国ロマンへ誘ってくれます。

今回は「日本よし笛協会」の理事の近藤ゆみ子さんが近江八幡から見えまして、CAFÉのオーナーと奏者が懇意だったようです。「マッサン」の主題歌“麦の唄”、タイタニック号の映画主題歌、唱歌、“琵琶湖周航の歌”など様々なジャンルの演奏を聴くことが出来ました。

会場の CAFE で飲み物、グラタンなどの軽食を頂きながら、よし笛の音色、琵琶湖の風景を感じながらの心地よい夕べになりました。(食事代のみです)

